

ホームページ
株主・投資家情報のご紹介

弊社の最新・詳細情報は
ウェブサイトよりご覧いただけます。



株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

[ホームページアドレス](http://www.hibiya-eng.co.jp/)

<http://www.hibiya-eng.co.jp/>

株主名簿管理人/
特別口座の
口座管理機関/
同事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部

(問い合わせ先)

東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (電話料無料)

(郵便物送付先)

〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

各種手続のご連絡

- 未払配当金のお支払について
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行へお問い合わせください。
お支払期限は定款の定めにより支払開始日から3年となっております。
- 単元未満株式(100株未満)をご所有の株主様
下記の制度をご利用いただけます。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行へお問い合わせください。
 - ・ 買い取り制度：単元未満株式を当社に売却する。
 - ・ 買い増し制度：単元(100株)にするため不足する株式を当社より購入する。
- 住所変更、配当金受取方法変更について
 <証券会社に口座をお持ちの株主様>
 ご利用の証券会社へお問い合わせください。
 <特別口座(特別口座へ記録されている)の株主様>
 口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へお問い合わせください。
 特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受け付けております。

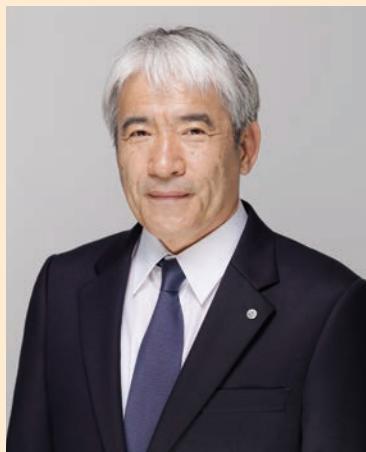
https://safe.tr.mufg.jp/cgi-bin/daikou/youshi_01.cgi

時代にまっすぐ、
技術にまじめです。

第55期 IR通信

株主・投資家の皆様へ

2019年4月1日から2020年3月31日まで



目次

ごあいさつ	1
事業報告	2
特集: 第6次中期経営計画の 取り組み	3-6
当期の主な完成物件	7-8
トピックス1: 新規顧客開拓・ アライアンス発掘等 ビジネスチャンス拡大へ	9-10
トピックス2: 日比谷情報広場にて 技術交流会を開催	
財務ハイライト	11-12
株式の状況	13
役員/会社概要	14

※ご注意
本誌には、将来の業績予想などに関する記述が含まれて
います。こうした記述は将来の業績を保証するものでは
なくリスクと不確実性を内包するものです。将来の業績
は、経営環境の変化等に伴い、本誌の予想数値とは異なる
可能性があります。

株主・投資家の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

我が国経済は、金融緩和政策の継続と政府の財政支出に支えられ、穏やかな回復基調で推移してまいりましたが、年度後半においては、消費税率引き上げによる消費マインドの低下、また、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響もあり、先行きの不透明感が増しつつあります。

建設業界におきましては、全国的な担い手不足による労務単価の上昇や新型コロナウイルス感染症拡大に伴い一部機材に納品遅れなどがあったものの、年間を通してみれば、建設投資は底堅く推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、2017年度よりスタートした「第6次中期経営計画」に掲げた「LC(建物ライフサイクル)トータルソリューションの高度化」による受注拡大に注力するとともに、施工リスクに応じた現場のフォロー体制を充実することにより原価管理を徹底してまいりました。また、テレワークに向けた環境を整備したほか、女性活躍推進に関する行動計画を着実に遂行することにより「えるぼし(2つ星)」を取得するなど、働き方改革の推進にも取り組んでまいりました。

今年度につきましては、不透明な事業環境のなか、厳しい前提条件(受注環境、工事進捗、利益率)を想定して業績予想を策定し、その達成を目指しつつ、環境の変化にも機動的に対応していく所存です。

当社グループにおきましては、引き続き、コア事業である設備工事業の収益力強化と新たな事業機会の創出による企業価値向上に努め、また、株主還元を着実な実施等によるステークホルダーへの貢献にも取り組んでまいります。

皆様方におかれましては、引き続き当社グループへのご理解とご支援を賜りますよう、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 黒田 長裕

2020年3月期 業績等

■ 受注高	784億 75百万円 (前年同期比: 3.4%増)
■ 売上高	758億 90百万円 (前年同期比: 8.4%増)
■ 営業利益	36億 90百万円 (前年同期比: 80.1%増)
■ 親会社株主に帰属する 当期純利益	35億 37百万円 (前年同期比: 30.5%増)

2020年3月期 配当・株主還元施策

2020年3月期 実施状況

▶ 株式配当金

第6次中期経営計画の利益目標をベースとし、1株につき年間80円配当を実施

▶ 自己株式取得

	計画	実績	進捗率
取得株数	30万株	30万株	100.0%
取得総額	5.7億円	5.6億円	99.5%

2020年度 業績予想と株主還元

▶ 基本方針

- ・ コア事業の収益力強化と新たな事業機会の創出による成長と企業価値向上
- ・ 「人財×技術」で持続可能な社会の実現に貢献

▶ 基本戦略

- ・ 様々なステークホルダーとの共創によるLCトータルソリューションの進化
- ・ 技術の高度化による生産性向上
- ・ 働き方改革“SmartWORK”の推進

▶ 主要業績目標(連結)

■ 受注高	620億円
■ 売上高	680億円
■ 営業利益	20億円
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	15億円

上記業績目標につきましては、不透明な事業環境の中、厳しい前提条件(受注環境、工事進捗、利益率)を想定して業績予想を策定しております。

▶ 株主還元 計画

株式配当金
1株につき年間80円を維持
自己株式取得
未定

▶ 第7次中期経営計画について

本年4月よりスタートする予定でありました第7次中期経営計画につきましては、先行きが不透明な状況であることから、現時点では半年程度遅らせて発表する予定です。

実施状況 1 人財とICTへの投資による働き方改革

“ICTの活用”による「業務効率化」

全社にてクラウド型仮想デスクトップサービスを活用

クラウド型仮想デスクトップサービス

外出先 自宅

- ▶ 全ての社員が社内と同じように、どこでも業務が可能な環境(外出先・現場・自宅等)
- ▶ スマートフォン・タブレットからでもアクセス可能

クラウド型経費精算システムを導入

クラウド型経費精算システム

交通費・金額等を調べて手入力(従来) 事務処理軽減・生産性向上

- ▶ 交通系ICカードをリーダーに通すことにより精算データを自動読み込み
- ▶ 入力ミス防止、単純入力作業の削減による効率化

クラウド型人事システムを導入

社員が直接入力 人事システム 給与システム 自動反映

マネジメントに活用 給与明細電子化

新システム導入のメリット

- ▶ 社員の直接入力(承認後登録)により二重入力廃止
- ▶ 社員のキャリアプランに活用
- ▶ 人事関連業務の作業時間を年間2,500時間以上削減

Hibiya-EDIシステムによる請求書と注文書のWEB化

Hibiya-EDIシステム

当社 取引先

当社メリット

- ▶ 契約の早期締結による業務効率化
- ▶ 協力会社との関係強化
- ▶ コンプライアンス強化

取引先メリット

- ▶ 契約の早期締結により計画的に作業員を配置
- ▶ 業務軽減による生産性向上
- ▶ コスト削減

関係強化

女性キャリアデザインプロジェクトの促進

女性活躍推進法に基づく「えるぼし(2つ星)」に続き、「あいち女性輝きカンパニー」を東海支店が取得

えるぼし

基準5項目中 4項目(1~3,5)を達成

- 1 採用
- 2 継続就業
- 3 労働時間などの働き方
- 4 管理職比率
- 5 多様なキャリアコース

▶ 2019年5月取得

あいち女性輝きカンパニー

▶ 愛知県の認定により、2020年1月取得

産休・育休者フォローアップ研修の実施

効果

- ▶ 同じ環境にある社員同士で意見交換し、不安解消
- ▶ 復帰に向けてのモチベーションの向上
- ▶ 部署ごとフォローのばらつきがないような体制の構築

リーダー育成オリエンテーション始動

女性社員による現場見学会 女性社員同士の対話会

女性活躍推進行動計画における実績
(グループ採用者に占める女性割合を20%以上にする)

	2018年	2019年	2020年	直近3ヶ年(計)
新卒採用数	28	23	27	78
うち女性	7	6	6	19

女性採用割合 **24.3%**

実施状況 2 LCTータルソリューションの高度化

省CO₂事業の実績を生かし、 公共建物のZEB Ready※を目指した案件を受注

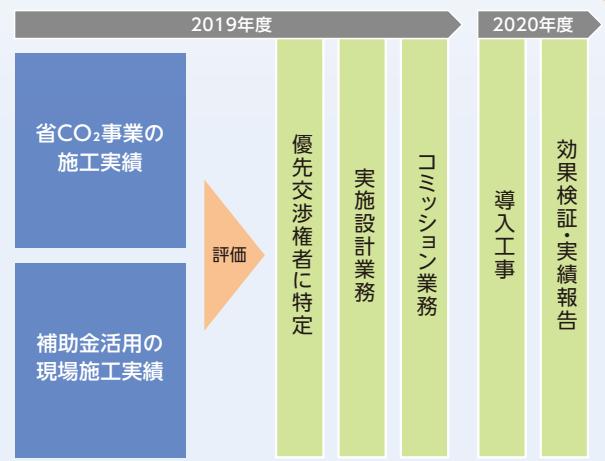
上郡町庁舎ZEB化保全事業

※ZEB Ready…エネルギー消費量を50%以上削減した建築物

兵庫県赤穂郡上郡町庁舎

上郡町庁舎

- ニーズ: 老朽化した庁舎の全面改修
- 温室効果ガス排出量大幅削減
- ランニングコスト大幅削減

- 外皮**
- ▶ 外断熱工法による外壁のリニューアル
 - ▶ Low-e真空複層ガラスによる開口部の断熱性能向上
- 空調**
- ▶ 熱負荷計算による空調機器のダウンサイジング
 - ▶ 高効率機器による省エネ効果の向上
- 照明**
- ▶ 庁舎全般的に従来の蛍光灯から照明LED化
 - ▶ 窓際の明るさセンサーやエリア調光が可能な制御機器を導入
- 換気**
- ▶ 従来の換気機器から全熱交換器に改修し、省エネ効果を向上
- 再生可能エネルギー利用**
- ▶ 太陽光発電設備およびバッテリー

設計コンサルタント (設計監理・コミッション)  日比谷総合設備株式会社 (代表、設計・施工)

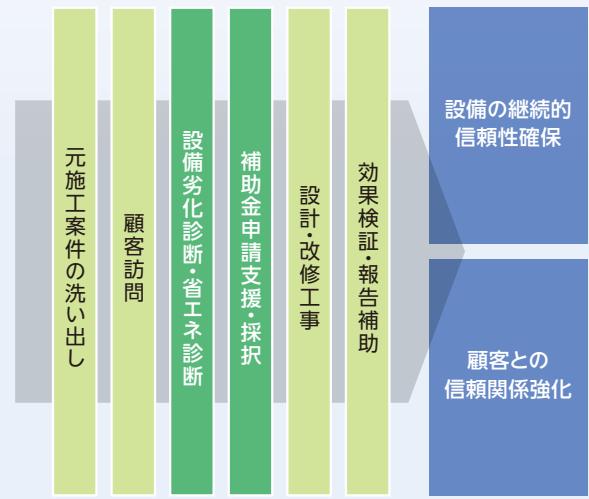
ポテンシャル診断事業の補助金を活用した リニューアル工事を受注

既存顧客へ複数施設を対象とした設備のトータルソリューションを実現

社会福祉法人麗沢会 軽費老人ホームケアハウス麗沢

ケアハウス麗沢

- ニーズ: 老朽化した設備の改修
- 補助金を活用した改修費用の軽減
- 温室効果ガス排出量制限

更改内容

- ▶ 共有部ビルマル空調機更新
- ▶ 各居室ルームエアコン更新
- ▶ 電気暖房給湯器更新
- ▶ 共有部照明LED化
- ▶ 各居室照明LED化



- ▶ 補助金活用によりお客様投資額約1/2でリニューアル実現
- ▶ 年間電気料金約2,890千円削減(削減率20%)
- ▶ 年間CO₂排出量44.0%削減

- ▶ 客先保有の県内他施設にも営業展開
- ▶ 客先ニーズに合致した補助金の積極活用
- ▶ 本社・支店が一丸となったソリューション営業

▶▶ The Okura Tokyo



- 1 東京都港区
- 2 180,905㎡
- 3 地上41階／塔屋2階／地下1階
- 4 給排水

▶▶ THE HIRAMATSU 京都



©Forward Stroke inc.

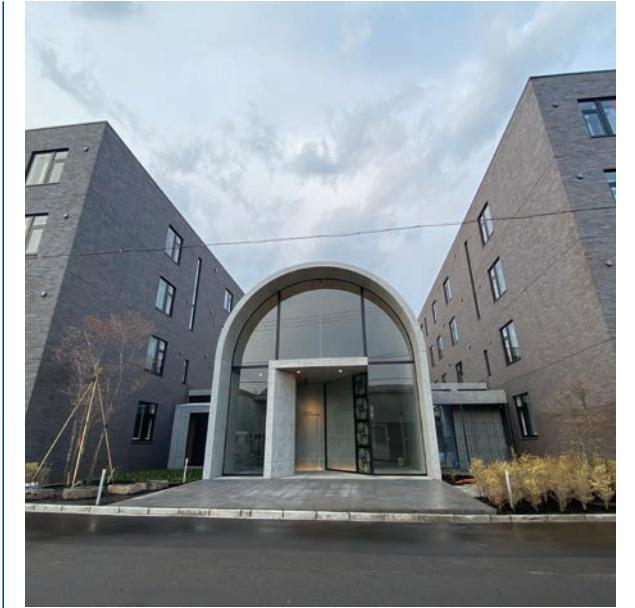
- 1 京都市中京区
- 2 3,982㎡
- 3 地上5階／地下1階
- 4 空調・給排水

▶▶ 藤田医科大学 岡崎医療センター



- 1 愛知県岡崎市
- 2 37,674㎡
- 3 地上7階
- 4 給排水

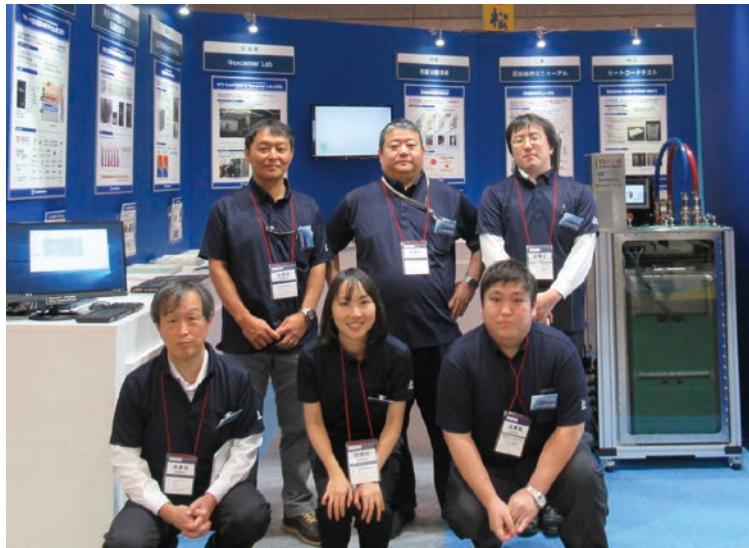
▶▶ ガーデニア松陰Ⅳ



- 1 北海道函館市
- 2 4,266㎡
- 3 地上4階
- 4 空調・給排水

トピックス1: 新規顧客開拓・アライアンス発掘等ビジネスチャンス拡大へ

データセンター&ストレージEXPO【秋】(幕張メッセ)



- 展示会概要**
- ▶ 当社グループの豊富なデータセンターのリニューアル構築実績を紹介
- 出展内容**
- ▶ 冷暖分離技術の紹介
 - ▶ 液浸冷却の実機展示
 - ▶ 高温対応サーバ検証、壁吹空調効率改善検証の紹介
 - ▶ 大学電算機室の省エネ化実績の紹介
 - ▶ 独自の模擬発熱体を用いたサーバの発熱をシミュレートした分析

省エネルギーフェア2020(東京ビッグサイト)



- 展示会概要**
- ▶ 省エネをはじめ、省CO₂、創エネ、蓄エネ、エネルギー管理など多彩な技術やサービスを紹介
- 出展内容**
- ▶ 補助金を活用してエネルギー管理や省エネを推進する「エナマネ事業」
 - ▶ 経済的メリットを追求しながら複数施設の設備改修を行う「バルクリース」

JFMAファシリティマネジメントフォーラム2020(タワーホール船堀)



※新型コロナウイルスによる社内通達を受けて無人で実施

- 出展内容**
- ▶ 「真鶴町におけるBCPの取組み」
 - ▶ 「長野県におけるバルクリース事業」
 - ▶ 「データセンター省エネの取組み」
 - ▶ 「リノベーション実績の紹介」

トピックス2: 日比谷情報広場にて技術交流会を開催

IoTおよびAIの活用



- セミナー概要**
- ▶ IoTやAIの分野で特徴的な技術を有する企業から最新の取組の紹介
- 講演プログラム**
- ▶ 「Digital Twins実現へ期待するExBeacon等」
 - ▶ 「オープンなシステムでIoTを支援するビルオートメーション・ソリューションDBMCS」
 - ▶ 「AIを活用した省エネナビゲーションシステムDIAs」
 - ▶ 「街づくり、スマートコミュニティの取組事例」

次世代データセンター

- セミナー概要**
- ▶ 重要性が高まるデータセンターについて各社の取組の紹介
- 講演プログラム**
- ▶ 「ICT機器情報を活用した高温対応サーバの空調制御とデジタルツイン環境への取組」
 - ▶ 「NEC Expressサーバに見るサーバ技術動向とサーバ設置時の注意事項」
 - ▶ 「海外のデータセンターの事情」
 - ▶ 「液浸冷却が最後の砦!?〜今、トヨタのモビリティサービスプラットフォームが熱い」



▶ 連結

	第51期 2016年3月期	第52期 2017年3月期	第53期 2018年3月期	第54期 2019年3月期	第55期 2020年3月期
売上高	79,401	78,387	66,838	70,035	75,890
売上原価	67,107	64,342	55,911	60,463	63,904
売上総利益	12,294	14,045	10,927	9,571	11,986
販売費及び一般管理費	7,618	8,436	7,755	7,522	8,295
営業利益	4,676	5,608	3,171	2,048	3,690
経常利益	6,344	6,976	4,094	3,212	4,239
親会社株主に帰属する当期純利益	4,641	5,207	7,273	2,711	3,537
純資産額	59,947	63,719	58,580	60,026	58,294
総資産額	91,900	93,661	82,931	82,396	83,632
1株当たり純資産額(円)	1,966.69	2,117.40	2,350.48	2,441.23	2,391.70
1株当たり当期純利益(円)	156.88	178.49	262.00	111.34	147.43
自己資本比率(%)	62.8	65.4	69.2	71.3	68.1
現金及び現金同等物期末残高	5,945	11,345	12,669	17,641	25,396
従業員数(人)	866	868	888	920	940

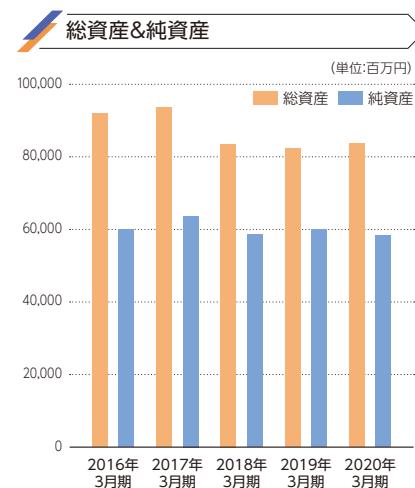
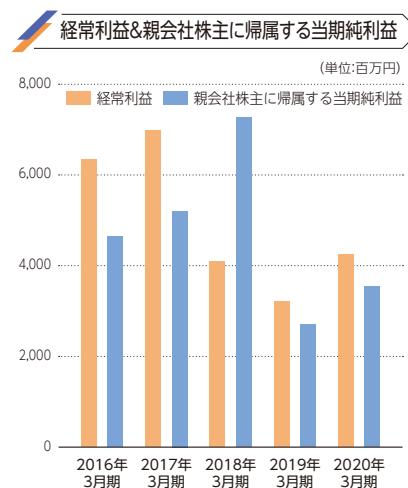
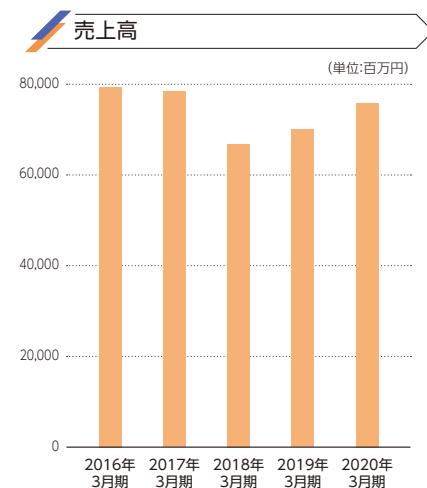
(単位:百万円)

Point 1 収支の概要

- ▶ 売上高は**758億90百万円** 前期比: 8.4%増加
- ▶ 売上総利益は**119億86百万円** 前期比: 25.2%増加
- ▶ 営業利益は**36億90百万円** 前期比: 80.1%増加
- ▶ 経常利益は**42億39百万円** 前期比: 32.0%増加
- ▶ 親会社株主に帰属する当期純利益は**35億37百万円** 前期比: 30.5%増加

Point 2 資産、負債及び純資産の概要

- ▶ 総資産は**836億32百万円** 前期末比12億35百万円増加
前期末より現金及び預金が32億55百万円、
受取手形・完成工事未収入金等が50億97百万円、
有価証券が50億1百万円それぞれ増加
- ▶ 負債は**253億円38百万円** 前期末比29億67百万円増加
前期末より支払手形・工事未払金等が8億75百万円、
賞与引当金が11億0百万円増加
- ▶ 純資産は**582億94百万円** 前期末比17億32百万円減少
親会社株主に帰属する当期純利益35億37百万円を計上



▶ 個別(ご参考)

	第51期 2016年3月期	第52期 2017年3月期	第53期 2018年3月期	第54期 2019年3月期	第55期 2020年3月期
売上高	70,185	68,449	57,290	61,016	66,405
営業利益	4,051	4,858	2,565	1,696	3,293
経常利益	4,510	5,221	2,922	2,190	3,827
当期純利益	3,167	3,915	16,579	1,864	13,578
純資産額	36,659	38,623	43,725	44,259	52,536
総資産額	64,242	63,449	63,053	62,825	74,266

(単位:百万円)

株式の状況 (2020年3月31日現在)

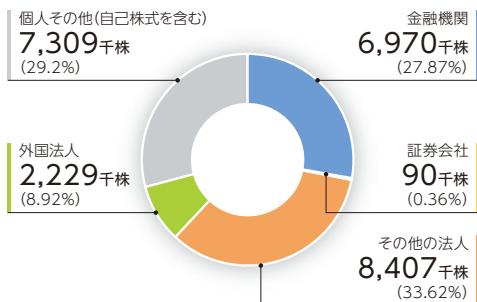
- ▶ 発行する株式の総数 96,500,000株
- ▶ 発行済株式の総数 25,006,321株
- ▶ 株主数 3,178名

大株主の状況

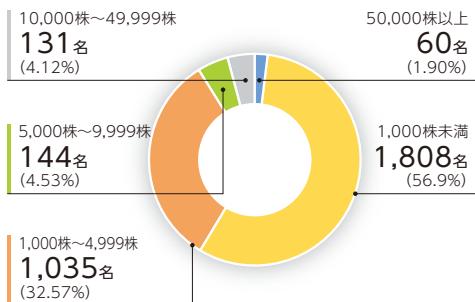
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日比谷総合設備取引先持株会	1,324	5.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,207	5.03
エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社	920	3.83
住友不動産株式会社	920	3.83
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社百十四銀行口)	900	3.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	805	3.35
一般社団法人電気通信共済会	698	2.91
日比谷総合設備従業員持株会	659	2.75
共立建設株式会社	594	2.47
株式会社協和エクシオ	530	2.21

(注) 持株比率は、自己株式979,853株を控除して計算しております。
なお、自己株式には業績連動型株式報酬制度(役員報酬BIP信託)により当該信託が保有する株式219,982株は含まれておりません。

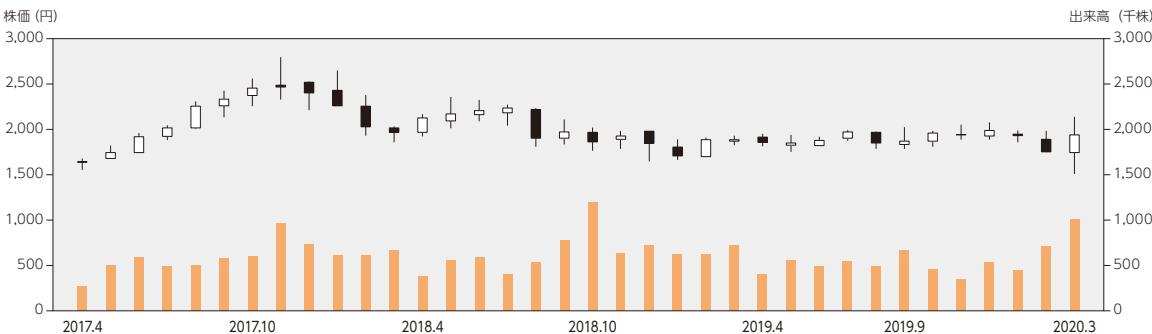
所有者別株式分布状況



所有株式数別分布状況



株価および出来高の推移



役員 (2020年6月24日現在)

取締役及び監査役

代表取締役社長	社長執行役員	黒田 長裕
代表取締役副社長	副社長執行役員	香月 重人
取締役	常務執行役員	蒲池 哲也
取締役	常務執行役員	貫川 博史
取締役	常務執行役員	山内 祐治
取締役	上席執行役員	富江 覚司
取締役		渥美 博夫
取締役		橋本 誠一
取締役		大砂 雅子
常勤監査役		桑原 亨二
常勤監査役		植草 秀一
監査役		伊藤 晶
監査役		只腰 博隆

(注) 1. 取締役渥美 博夫、橋本 誠一、大砂 雅子は社外取締役であります。
2. 監査役桑原 亨二、伊藤 晶、只腰 博隆は社外監査役であります。
3. 取締役渥美 博夫、橋本 誠一、大砂 雅子及び監査役桑原 亨二、伊藤 晶、
につきましては、東京証券取引所に対し独立役員として届け出ております。

執行役員

常務執行役員	古閑 一誠
常務執行役員	遠藤 護
上席執行役員	諏訪 光悦
上席執行役員	小原 安正
上席執行役員	享保 裕彦
上席執行役員	荒井 泰徳
上席執行役員	堀 泰彰*
執行役員	小山 実
執行役員	金子 昌史
執行役員	豊田 忠之
執行役員	新 邦夫

*上席執行役員 堀 泰彰は2020年7月1日就任予定です。

会社概要 (2020年3月31日現在)

商号：日比谷総合設備株式会社
Hibiya Engineering, Ltd.

設立年月日：1966年3月9日

資本金：57億53百万円

株式：東京証券取引所市場第一部

従業員数：個別 769名 連結 940名

事業内容：(1) 空調装置工事
(2) 電気設備工事並びに通信設備工事
(3) 給排水その他衛生設備工事
(4) 建築並びに土木の設計及び工事
(5) 建築設備、環境衛生関係機器の製造及び販売
(6) 建築物、建築設備の保守管理、警備及び清掃業務
(7) 建物セキュリティシステムの開発、設計、施工、販売及び保守
(8) 前各号に関するコンサルティング業務
(9) 前各号に付帯する事業

建設業許可：国土交通大臣許可(特-27)第3931号
管工事業、電気工事業、電気通信工事業、水道施設工事業、建築工事業、土木工事業、ほ装工事業、とび・土工工事業、消防施設工事業

一級建築士事務所：東京都知事登録第28260号

事業所：

本社 東京都港区三田三丁目5番27号

東京本店 東京都港区芝浦三丁目4番1号

支店 北海道、東北、横浜、東海、北陸、関西、中国、四国、九州、沖縄

営業所 函館、岩手、新潟、長野、茨城、北関東、千葉、静岡、神戸、岡山、熊本、鹿児島

研究施設 千葉県野田市